

令和6年度 主要事業評価シート

① 基本事項	計画コード	23010	事業名	消防庁舎及び関分署自家用発電設備改修事業		評価分類	B1	
	事業手法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 補助等 <input type="checkbox"/> その他()						
	施策体系	施策の大綱	01:快適さを支える生活基盤の向上		予算科目	会計	01:一般会計	
		基本施策	07:消防力・地域安全の充実			款	09:消防費	
		施策の方向	01:消防体制の充実強化			項	01:消防費	
重点プロジェクト	03:「しなやか田園都市」プロジェクト		目	03:消防施設費				
事業期間	R 6 年度 ~ R 7 年度		主な根拠法令等	-				

担当部署	
部	消防本部
課	消防総務課 総務・消防団G

② 事業概要 (P)	事業の必要性(経緯・背景等)	事業の対象(誰に、何に対して)	事業の目的(どのような状態にしたいのか)	事業の内容(どのような取組を行うのか)
	消防庁舎及び関分署の自家用発電設備は、共に老朽化が進んでいるほか、「大規模災害発生時における地方公共団体の業務継続の手引き」(平成28年2月内閣府(防災担当))において求められている措置が講じられていない状態であることから、機能強化をする必要がある。	市民の生命、身体及び財産	自家用発電設備の機能を強化し、災害対応体制の充実強化を図る。	老朽化した自家用発電設備を、高機能な設備に更新する。

年度		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
③ 事業の実施状況 (P・D)	事業計画			○設備設計(業務委託)	○改修工事 ○工事監理	
	活動実績 (計画通り実施できたか)			自家用発電設備の改修工事に向けた基本設計及び実施設計が完了した。		
計画額	事業費			3,600千円	3,465千円	74,700千円
	国・県支出金					
	地方債			2,500千円	2,500千円	73,400千円
	その他					
	一般財源			1,100千円	965千円	1,300千円
決算額	事業費				3,465千円	
	国・県支出金				2,500千円	
	地方債				0千円	
	その他				0千円	
	一般財源				965千円	
①期間内計画額(R4-7)		78,300千円	②期間外計画額(R8-)	0千円	①+②総計画額	78,300千円

(令和6年度予算額の内訳)

前年度からの繰越額	0千円
当年度の最終予算額	3,465千円
次年度への繰越額	0千円

指標名	説明等	種別	単位	区分	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
④ 指標 (C)	改修工事進捗率	活動	%	計画値			4	100
				実績値			4	
設備稼働時間の増加時間数(亀山市消防庁舎)	既存設備に対する設備稼働時間の増加時間数	成果	時間	計画値				20
				実績値				
				計画値				
				実績値				

判定	評価理由
A	受注業者と改修工事に係る詳細な協議を行った上で、基本設計及び実施設計が完了したため。
計画どおり進んでいる	

事業の対象	事業の目的
市民の生命、身体及び財産	自家用発電設備の機能を強化し、災害対応体制の充実強化を図る。

(再掲)

事業の進捗度合を踏まえた課題事項	
⑥ 課題 (C)	消防庁舎及び関分署の機能強化に向けて、着実に改修工事を推進する必要がある。

方向性	
⑦ 事業の展開 (A)	継続(現状維持) 現状どおり事業を継続する
改善・見直し内容	
令和7年度で対応する(した)もの 着実に改修工事を推進するため、必要に応じて受注者と調整を進めていく。	令和8年度以降で対応するもの

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
進捗度合			A	
事業展開			継続(現状維持)	

【履歴】

1次評価者	消防本部 消防総務課 総務・消防団GL 森本 英幹
最終評価者	消防本部 消防総務課長 草川 隆